氏名	小林憲生	部署	共通教育科	職名	教授
研究分野	進化生物学、昆虫学				
学位	博士（理学）				
学歴	1992年北海道教育大学卒業、1994年静岡大学大学院農学研究修士課程修了、 2000年北海道大学理学研究科博士後期課程修了				
経歴	2002年 日本学術振興会 特別研究員、2005年 北海道大学総合博物館 資料部研究員、 2011年 埼玉県立大学 共通教育科 准教授、2019年 埼玉県立大学 共通教育科 教授				
所属学会（役職）	日本動物学会、日本昆虫学会、日本進化学会、日本甲虫学会（編集委員）				

【2019年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	Revision of the Beach- Dwelling Species of Cercyon Leach (Coleoptera: Hydrophilidae) of the West Coast of North America.	共著	あり	The Coleopterists Bulletin, 73(3): 473-493	SUZUMURA AL, N. KOBAYASHI, & M. ÔHARA	2019.9
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共		学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	ゴールを作る特異なハナノミ Pseudomordellina属 ~その系統と寄主植物の関係について	共同		日本甲虫学会、福岡	○鶴智之、 <u>小林憲生</u>	2019.11
(4) その他						
	名称	単・共		発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	母親の最後に関わるムシたちの話	共同		埼玉県立大学Web講座	○ <u>小林憲生</u> 、鈴木誠治	2020.2
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称			研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	基盤研究C			日本列島及び日本海成立過程が海浜性昆虫の分布形成に与えたインパクト	研究代表者	2016.4-2020.3
2	基盤研究C			アジア・北米環太平洋北部における海浜性甲虫群集の起源と分散	研究分担者	2019.4-2022.3
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	生物学①②	○	30	教養としての生物学の講義を行った		
2	生命を科学する	○	15	「生命」を様々な角度から理解することを目標とした講義を行った		
3	遊びと生活環境の科学	○	15	科学に対する興味・関心を抱かせることを目標とした授業を行った		
4	分子細胞生物学		2	進化的な観点に基づいた講義部分を担当した		
5	スタートアップセミナー①②		16	円滑な学生生活が送れることを意識した授業を行った		
(2) 演習						
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	生物学実験	○	22.5	学生の理解や指向性・自主性を考慮したうえで、学生実験を行った		
2	自然科学実験		7	生物学分野に関わる実習教材の開発を行った		
3	染色体・遺伝子検査学実習		2	生物情報学に関わる実習教材の開発を行った		

(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	該当なし			
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	該当なし		主指導	副指導
2			主指導（指導教員）	副指導（指導補助教員）
3			主指導（指導教員）	副指導（指導補助教員）
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	学生の進路相談及び学習指導	2019.4-2019.9	他大学大学院の受験を希望する学生に生物関連のテキストを作成し、学習の手助けを行った。	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	該当なし			
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	埼玉大学	遺伝子組換え実験安全委員会		2013.12-現在
2	日本甲虫学会	欧文誌編集委員		2011.4-現在
3	草加市	環境審議会 専門委員		2019.4-現在
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	共同実験管理部会 部会員		2011.4-
2	全学的委員会及びセンター業務等	奨励研究部会 部会員		2017.4-
3	学科等における委員会等	教養科目担当者会 会長代理		2019.4-
4	学科等における委員会等	共通教育科 会計係		2011.4-
5	学科等における委員会等	教養科目担当者会 会計係		2019.4-
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号		登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				